

委員会報告 見る・聞く・動く

～総務産業常任委員会～

都市計画による工業団地造成地を視察

総務産業常任委員会は、11月14日、都市計画による工業団地造成について、埼玉県杉戸町を視察した。

杉戸町の産業団地開発は、総合振興計画に位置付けてから全企業が操業するまで約20年かかり、都市計画と農林漁業との調整が一番難しいと説明を受けた。

また、議会の役割としては、町の現状を把握し、町の将来を中長期的な考えのもとで、どのような形の方向付けをして、人口問題や財政問題など総合的に判断することが重要であると説明を受けた。

その後、産業団地の現地視察も行った。



都市計画による工業団地造成に関する行政視察

～文教民生常任委員会～

松伏町内及び吉川市の障がい者施設の視察調査

10月30日、町内の地域活動支援センター「心」を訪問した。平成26年4月に開設し、平成31年4月に生活介護事務所に移行する準備を進めている。利用資格は18才以上の知的障がいを持つ人で、町の委託として補助を受けている。続いて社会福祉法人「ゆめみ野工房」は、平成18年10月1日に開設し、平成22年障がい者自立支援法に基づき、障がい福祉サービス事業所多機能型となり、利用定員40人で就労移行6名、就労継続支援B型34名の施設である。

吉川市のなまずの里は、元吉川市給食センターの場所に国と県の補助金を受けて建設、平成30年4月にオープンした。



地域活動支援センター「心」の作業内容を視察・説明